

脳外臨床研究会
脳外触診セミナー
＜臨床力をもう少しUp!＞

写真撮影はお控えください。
動画撮影はお控えください。



脳外触診セミナー

～臨床の**ヒント**になることがら～

【 **前頂葉**について 】
行動しよう

2026年**9月9日**(水)

20:00～21:00

脳外臨床研究会 山上拓

脳外触診セミナー

～臨床のヒントになることから～をご視聴の皆様へ

本セミナーの注意点として、
私見が多くなります。

〇〇先生がおっしゃっていた。
エビデンスが高いからやったほうがいい。

そのようなお話しではなく、
私、PTヤマカミが臨床での「気づき」や「患者様から頂いた
学びの経験」から考えたことをお伝え致します。

全てを鵜呑みにせず、疑って聞いて下さい。
少しでも皆様の臨床に生きる事をお渡し出来れば幸いです。



6月後頭葉 → 7月頭頂葉 → 8月側頭葉 → 9月前頭葉

見えていますか？



認識できていますか？



意味が理解できてますか？



行動へ移せていますか？

今回の目的：前頭葉の機能を知ること～

- 人間が「行動」をするために必要なことがわかる。
- 「行動」をするための項目を理解することで
リハビリテーションへの考え方が広がる。

人間が「行動」をするために必要なこと

運動制御に関する知覚から行動にうつすまでの過程

知覚

認知

活動

感覚

知覚

解釈

概念化

戦略・計画

起動

実行

受容器

感覚野

後頭葉

前頭前野

補足運動野

1次運動野

運動N
骨格筋

頭頂葉

高次連合野

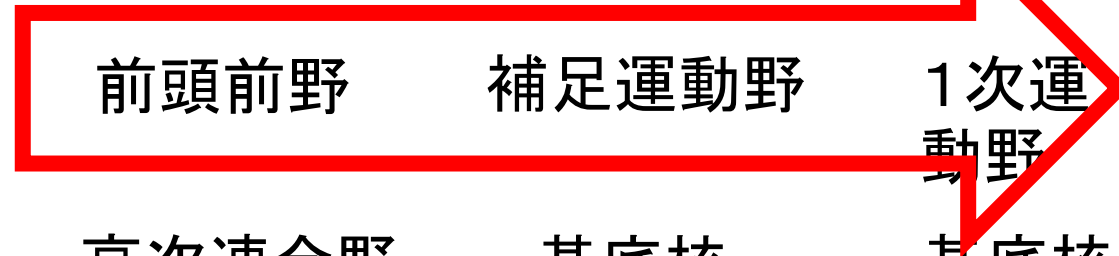
基底核

基底核

側頭葉

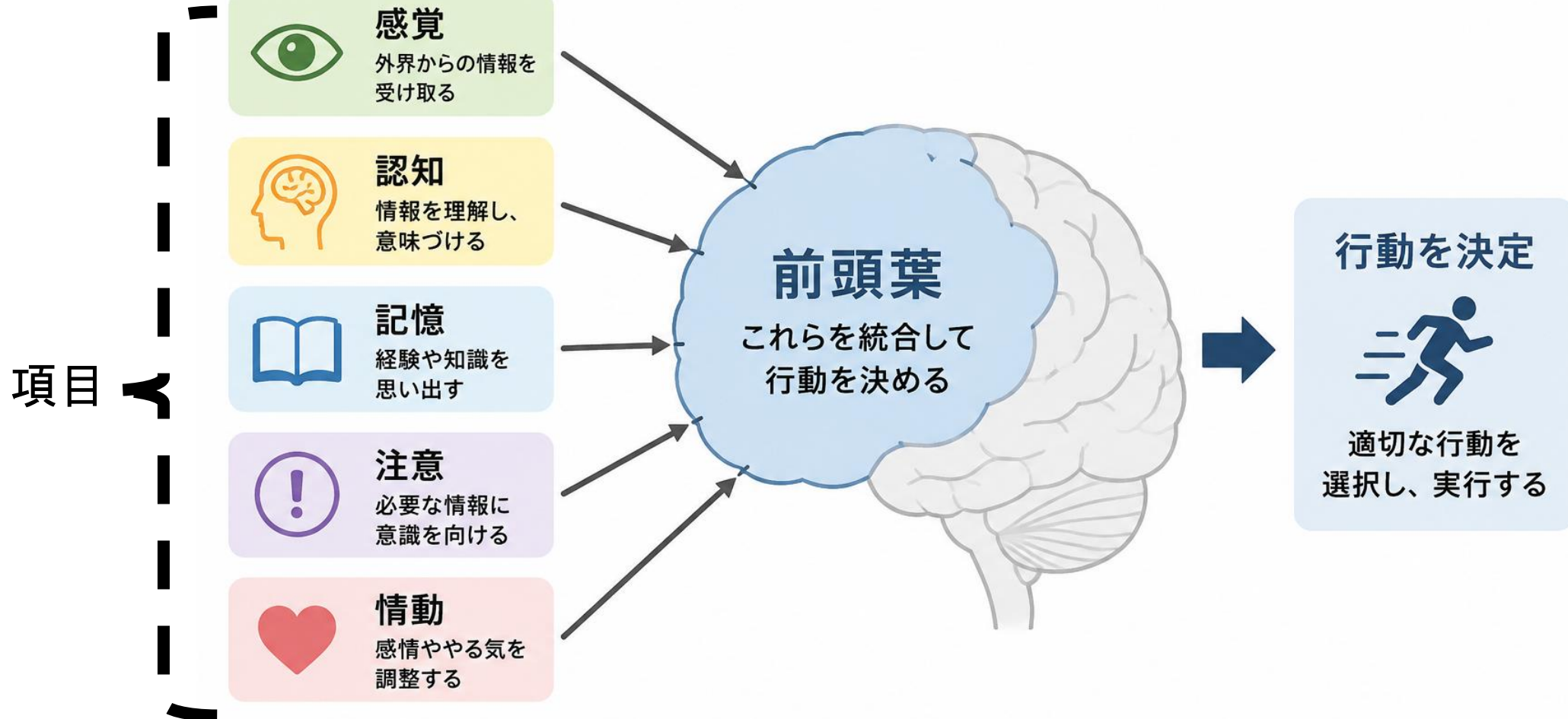
小脳

小脳



前頭葉の機能:項目

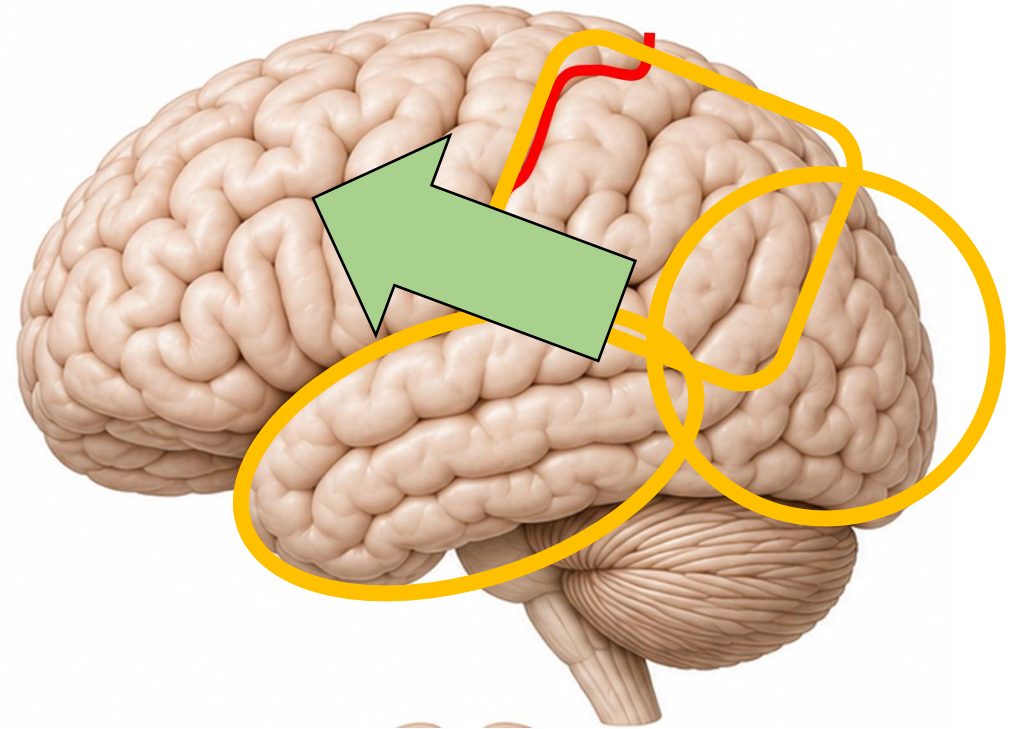
人間が「行動」をするために必要なこと



前頭葉は、感覚・認知・記憶・情動などの複数の情報を統合し、目標に向けた行動の選択・調整を行う。

前頭葉×感覚

感覚情報は主に
後頭葉・側頭葉・頭頂葉な
どで処理され、
その情報が前頭葉に
伝わって行動の選択や
調整に使われます。

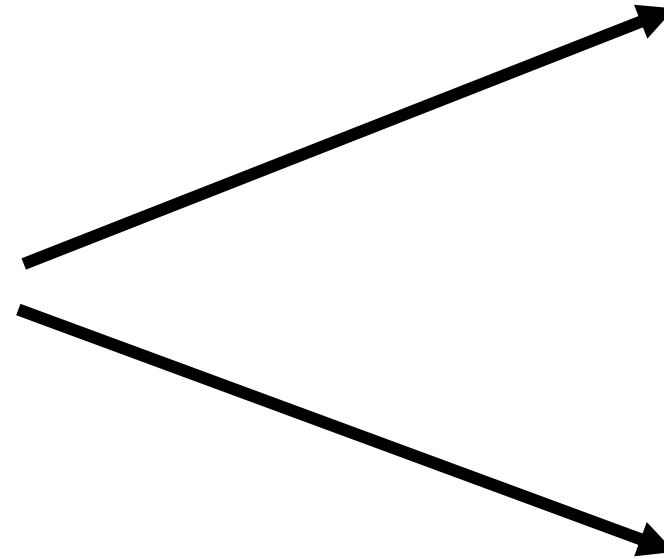


1.視覚情報 「段差がある」

2感覚・視覚連合野
「これは段差だ！と認識する」

3.前頭葉
「この段差に対して、
どう行動するか？」

4行動



① 運動前野：適切な運動を準備

② 背外側前頭前野
記憶・注意・目標と組み合わせて、
行動を選択

③ 前頭眼野
段差に注意をむける

④ 補足運動野
運動の順序づけや開始に関与

臨床では、どこでエラーが起こっているか！？を考える



前頭葉×認知

前頭葉は「認知をコントロールする司令塔」

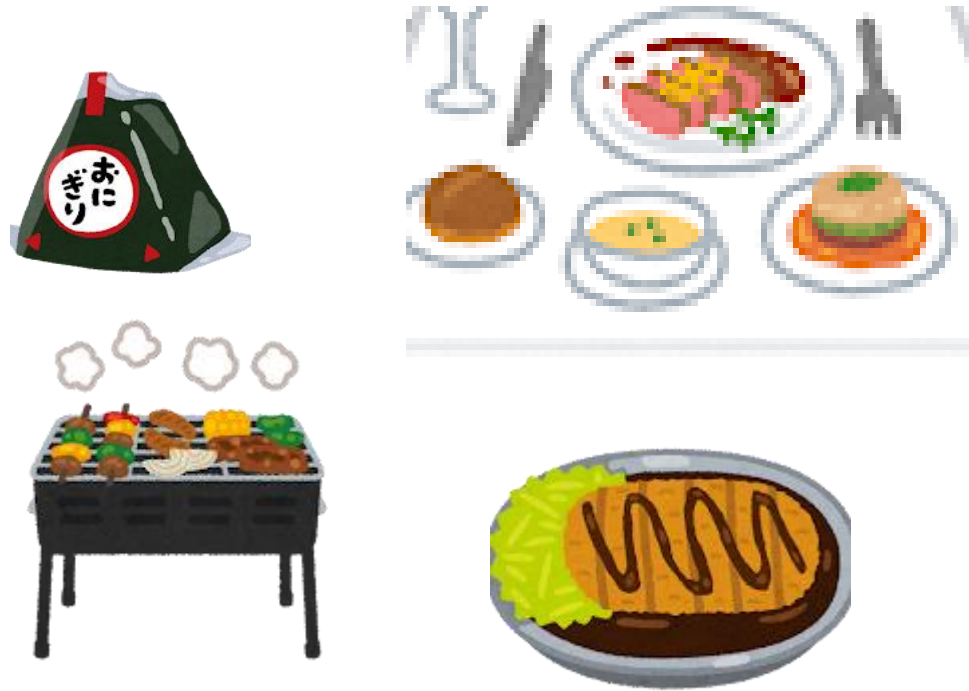
前頭葉×記憶

- 前頭葉そのものが「記憶を保存する場所」というより、
記憶を効率よく
取り込む・整理する・検索する・利用する
ための制御する役割

前頭葉×注意

前頭葉×情動

- 前頭葉と情動の関係は、単純に「前頭葉が情動を作る」というより、**前頭葉が情動を評価し、調整し、その情動を適切な行動へつなげる**と考える



今回の目的：前頭葉の機能を知ること～

- 人間が「行動」をするために必要なことがわかる。
- 「行動」をするための項目を理解することで
リハビリテーションへの考え方が広がる。

運動制御に関する知覚から行動にうつすまでの過程

知覚

認知

活動

感覚

知覚

解釈

概念化

戦略・計画

起動

実行

受容器

感覚野

後頭葉

前頭前野

補足運動野

1次運動野

運動N
骨格筋

頭頂葉

高次連合野

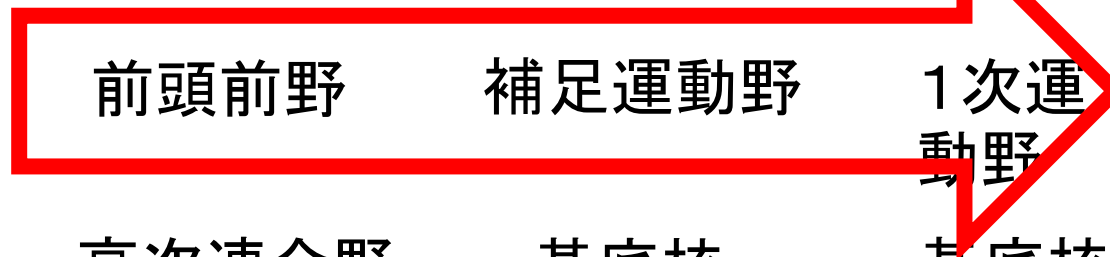
基底核

基底核

側頭葉

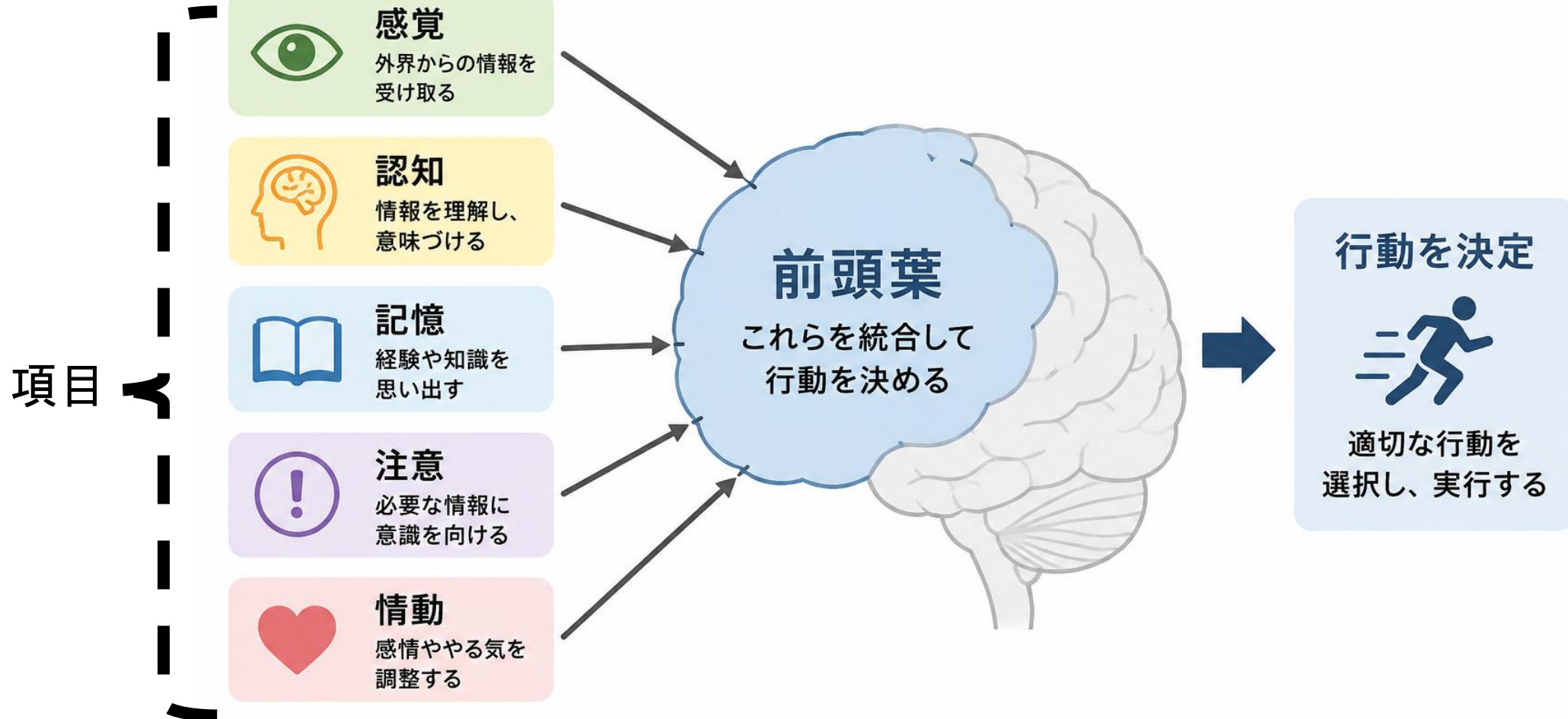
小脳

小脳



前頭葉の機能:項目

人間が「行動」をするために必要なこと



前頭葉は、感覚・認知・記憶・情動などの複数の情報を統合し、目標に向けた行動の選択・調整を行う。

脳外臨床研究会
脳外触診セミナー
＜臨床力をもう少しUp!＞

皆様大変申し訳ございません。
脳外触診セミナーは、10月11月とお休
みを頂きます。
再開は12月予定となっておりますため、
宜しくお願い致します。